

○事業所名	こどもデイサービス アノー			
○保護者評価実施期間	2026年 3月 4日		～	2026年 3月 11日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	児発 26名、放デイ 3名	(回答者数)	児発 20名、放デイ 2名
○従業者評価実施期間	2026年 3月 4日		～	2026年 3月 11日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	児発 12名、放デイ 12名	(回答者数)	児発 10名、放デイ 10名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 30日			

○ 分析結果（児童発達支援・放課後等デイサービス共通）

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	医療的ケア児を多くお預かりしており、安全に過ごせる環境・運営を整えております。	チームレベル・リーダーレベルでそれぞれPDCAを回して、作業手順やマニュアル・各種様式など、業務にすぐ反映しております。	外部研修や事業所内のOJT等を通して、職員全体のレベルアップを図り、支援の質向上や安定運営に務めてまいります。
2	療育・看護・リハビリの各スタッフが他職種連携を通して、チームとして総合的なサービスを提供しております。	発達の問題に加えて医療的ケアがある利用者も多いため、各利用者に合わせて個別支援計画や日々の活動を重視しております。	個別支援計画に対する日々の振り返りを充実させ、利用者への支援の質の向上を図ってまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用者・支援者の人数に対して、スペースが狭い。	各種法令・施設基準等は遵守しておりますが、医療的ケア児が多いため、物品や看護師等の支援者が通常より多く、他の事業所に比べて手狭になっております。	限られたスペースを最大限活用するため、室内の配置や導線の工夫、各利用者のプログラムの時間帯の調整などを継続して実施していきます。
2	家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)があまり充実していない。	フルメニューの提供はしていませんが、必要に応じて、家族支援加算や子育てサポート加算によるサポートを実施しております。	保護者とのコミュニケーションを通して、求められている支援を把握したうえで、当事業所のできる支援を検討していきます。